

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 大末建設株式会社

コード番号 1814 URL <https://www.daisue.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村尾 和則

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 岩田 泰実

TEL 06-6121-7121

四半期報告書提出予定日 2023年2月3日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	55,179	8.2	1,404	△28.5	1,462	△26.0	1,003	△25.6
2022年3月期第3四半期	51,005	22.5	1,964	30.5	1,974	29.8	1,347	18.4

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,194百万円 (△12.5%) 2022年3月期第3四半期 1,365百万円 (18.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	95.90	-
2022年3月期第3四半期	128.54	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	50,698	21,086	41.6
2022年3月期	48,662	20,629	42.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 21,086百万円 2022年3月期 20,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	20.00	-	40.00	60.00
2023年3月期	-	30.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,900	1.8	1,500	△44.6	1,540	△43.2	1,020	△43.8	97.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	10,614,225株	2022年3月期	10,614,225株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	135,474株	2022年3月期	132,019株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	10,461,383株	2022年3月期3Q	10,486,086株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
(1) 個別受注実績	8
(2) 個別受注予想	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに持ち直しているものの新型コロナウイルス感染症の影響や長期化しているロシアによるウクライナ侵攻を起因とした物価上昇の影響などにより、依然として先行き不透明な状態が続いております。

当建設業界においては、インフレ等による建設資材の高騰や品薄により、引き続き厳しい環境が続いております。

このような情勢のなか、当社グループは、中期経営計画「Challenges for the future」(2020年度～2024年度)の目標達成を目指して営業活動を展開した結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高は72,840百万円(前年同期比57.7%増)、売上高は55,179百万円(前年同期比8.2%増)、繰越工事高は88,128百万円(前年度末比26.1%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は1,404百万円(前年同期比28.5%減)、経常利益は1,462百万円(前年同期比26.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,003百万円(前年同期比25.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、「受取手形、完成工事未収入金及び契約資産」が増加したことなどにより、前連結会計年度末比2,035百万円増の50,698百万円となりました。

負債合計は、「電子記録債務」が増加したことなどにより、前連結会計年度末比1,578百万円増の29,611百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,003百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比457百万円増の21,086百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2022年10月25日に公表したとおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,520	6,954
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	29,304	32,828
電子記録債権	4,589	3,549
販売用不動産	506	506
未成工事支出金	970	678
その他	294	537
貸倒引当金	△9	△3
流動資産合計	43,176	45,051
固定資産		
有形固定資産		
土地	952	952
その他(純額)	708	682
有形固定資産合計	1,661	1,635
無形固定資産	134	146
投資その他の資産		
投資有価証券	1,836	2,208
その他	1,853	1,656
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,689	3,865
固定資産合計	5,485	5,647
資産合計	48,662	50,698
負債の部		
流動負債		
工事未払金	9,186	7,372
電子記録債務	11,144	14,330
短期借入金	100	1,600
1年内返済予定の長期借入金	176	108
未払法人税等	660	1
未成工事受入金	1,853	1,517
完成工事補償引当金	689	923
賞与引当金	285	77
工事損失引当金	332	63
その他	1,364	1,404
流動負債合計	25,792	27,399
固定負債		
長期借入金	102	31
退職給付に係る負債	2,115	2,119
株式給付引当金	—	32
その他	21	28
固定負債合計	2,240	2,212
負債合計	28,032	29,611

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,324	4,324
資本剰余金	4	35
利益剰余金	15,995	16,264
自己株式	△108	△143
株主資本合計	20,215	20,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	464	652
退職給付に係る調整累計額	△51	△47
その他の包括利益累計額合計	413	605
純資産合計	20,629	21,086
負債純資産合計	48,662	50,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高		
完成工事高	50,359	54,590
不動産事業等売上高	646	589
売上高合計	51,005	55,179
売上原価		
完成工事原価	46,084	50,692
不動産事業等売上原価	477	447
売上原価合計	46,561	51,139
売上総利益		
完成工事総利益	4,274	3,898
不動産事業等総利益	168	142
売上総利益合計	4,443	4,040
販売費及び一般管理費	2,479	2,636
営業利益	1,964	1,404
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	46	73
その他	5	7
営業外収益合計	57	86
営業外費用		
支払利息	2	1
支払手数料	32	23
その他	12	3
営業外費用合計	47	28
経常利益	1,974	1,462
特別損失		
固定資産除却損	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	1,972	1,462
法人税、住民税及び事業税	630	308
法人税等調整額	△6	150
法人税等合計	624	459
四半期純利益	1,347	1,003
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,347	1,003

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,347	1,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	187
退職給付に係る調整額	5	3
その他の包括利益合計	17	191
四半期包括利益	1,365	1,194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,365	1,194
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別受注実績

	受注高	
2023年3月期第3四半期累計期間	71,460 百万円	55.6 %
2022年3月期第3四半期累計期間	45,924	△2.7

(注) %表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	比較増減	増減率	
建設事業	建築	官公庁	18 (0.0 %)	0 (0.0 %)	△17	△97.9 %
		民間	45,906 (100.0)	71,459 (100.0)	25,553	55.7
		計	45,924 (100.0)	71,460 (100.0)	25,535	55.6
	土木	官公庁	- (-)	- (-)	-	-
		民間	- (-)	- (-)	-	-
		計	- (-)	- (-)	-	-
	合計	官公庁	18 (0.0)	0 (0.0)	△17	△97.9
		民間	45,906 (100.0)	71,459 (100.0)	25,553	55.7
		計	45,924 (100.0)	71,460 (100.0)	25,535	55.6

(注) ()内の%表示は、構成比率

(2) 個別受注予想

	受注高	
2023年3月期予想	74,500 百万円	4.8 %
2022年3月期実績	71,095	14.5

(注) %表示は、前年同期比増減率

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第3四半期累計期間の個別受注実績につきましては、前年同四半期比55.6%増の71,460百万円となりました。通期の個別受注予想につきましては、変更はありません。